有明工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語B
科目基礎情報					
科目番号	0027		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	Steady Steps - Upgrading Grammar Skills for Better Reading and Writing -				
担当教員	村田 和穂,村端 啓介				
到達目標					
到達目標 1. 教材で使用される形式の英語の文章を読むことに慣れる 2. リーディング教材で使用される言い回しや英単語を理解しながら、ある程度まとまった意味を理解するためのスキルを身につける 3. リーディングの内容に対して深く考え、自らの意見を持ち、そしてそれを簡単な英語でも発信することができる					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	予習復習に加えて、自分の興味をもった内容を深めて英語学習を継続的に行う習慣を身に付けることができる。		予習復習をすることで、着実な英語学習習慣を身に付けることができる。		十分に予習復習を行わず、着実な英語学習習慣を身に付けることができない。
評価項目2	教材と同レベルかそれ以上の英文を読んで、内容を英語で説明することができる。		教材と同レベルかそれ以上の英文を読んで、内容を英語で説明することができる。		教材と同レベルの英文を読んで、内容を日本語でも説明することができない。
評価項目3	教材の中で用いられている重要文法事項を関連事項も含めて身に付けており、英作文や英会話に活用できる。		教材の中で用いられている重要文法事項を身に付け、英作文に活用できる。		教材の中で用いられている重要文法事項を身に付けていない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3					
教育方法等					
概要	この授業は大きく分けて二つ、TOEICのリーディングセクションの得点を向上させるようなスキルを身に付けることと、与えられたトピックについて自らが考えて英語で意見を発信できるようになることを学習到達目標としている。TOEICのリーディングのセクションと同じ形式の問題を使用することでスコアアップを狙うと同時に、実際にそのリーディング教材をもとにライティングを行い「使える英語」を習得することを目的とする。その際にはクリティカルシンキング力を向上させるために、深く考え、自身の意見を持つための訓練を率先して行う。				
授業の進め方・方法	テキストを使用し、リーディング問題の解き方や英語の読み方、そして簡単な意見を発信するライティング学習を中心に行う。				
注意点	評価方法：各定期試験の成績 = 70%、ポートフォリオ（レポート等の提出物） = 30%				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス、英語について考える	授業内容と評価方法を理解する。英語とは何かについて考える。	
		2週	Unit 1: Fashion and Shopping	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		3週	Unit 2: Eating Out and Restaurants	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		4週	Unit 3: Entertainment and the Movies	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		5週	Unit 4: Housing and Family Life	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		6週	Unit 5: The Media and the Internet	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		7週	Unit 6: Mini Test	テキストのMini Testを受け、その結果を自身で分析する。次回テストへの目標をアウトプットする。	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	Unit 7: Travel and Airports	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		10週	Unit 8: Hotels and Leisure	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		11週	Unit 9: The Weather	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		12週	Unit 10: The Environment and Recycling	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		13週	Unit 11: Fitness and Health	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。	
		14週	Unit 12: Mini Test 2	テキストのMini Testを受け、その結果を自身で分析する。次回テストへの目標をアウトプットする。	

		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス、英語について考える	授業内容と評価方法を理解する。英語とは何かについて考える。
		2週	Unit 13: Business Trips and Commuting	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		3週	Unit 14: Advertising and Sales	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		4週	Unit 15: Getting a Job and Promotions	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		5週	Unit 16: Accounting and Office Work	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		6週	Unit 17: Personnel and Recruitment	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		7週	Unit 18: Mini Test 3	テキストのMini Testを受け、その結果を自身で分析する。次回テストへの目標をアウトプットする。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	Unit 19: Customer Service and Shipping	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		10週	Unit 20: Trading and Ordering	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		11週	Unit 21: Negotiations and Contracts	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		12週	Unit 22: Presentations and Office Situations	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		13週	Unit 23: Marketing and Office Supplies	テキストのリーディングを読み、趣旨が理解出来る。そのリーディングの題材をもとに自らの意見をライティングでアウトプットできる。
		14週	Unit 24: Mini Test 4	テキストのMini Testを受け、その結果を自身で分析する。次回テストへの目標をアウトプットする。
		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			英語運用能力向上のための学習	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
			日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2		
			円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0